BioInnoSense2026 応募要項

BioInnoSense実行委員会

BioInnoSense 2026

バイオイノセンス

知覚の境界に、触れる。

バイオ×学生コンペサ

STUDENT COMPETITION IN BIOSENSING

BioInnoSenseとは

- BioInnoSense（バイオイノセンス）は、
  バイオセンサをテーマとした大学生対象のコンペティションです。
- タイトルは、バイオセンシング（bio-sensing）と
  イノベーション（innovation）を組み合わせた造語です。
- バイオセンサは、生体反応をセンシングする技術で、未来の医療や健康管理、
  さらには環境モニタリングや食品安全の分野でも活用される可能性があります。
  BioInnoSenseは、大学をまたいだ研究力と企業の社会実装力を掛け合わせ、
  世界を変えるイノベーションを創出していきます。
- ロゴは、バイオセンサにより観測できる電気信号の波形をモチーフとしています。

BioInnoSense バイオイノセンス

BioInnoSense2026

- **テーマ**
  - バイオセンサの製作とセンシングを通して、
    日本の未来に資するようなビジネスアイデアを募集します。
    ※バイオセンサ製作に必要な資材（評価ボード等）の購入費用は、
    1チーム50万円まで主催にて負担します
- **実施概要**
  - 期間：2026年3月2日（月）から2026年8月28日（金）
  - 会場：開催スケジュールをご覧ください。
- **参加対象者**
  - **慶應義塾大学、芝浦工業大学、東京大学、東京科学大学、**
    東北大学、徳島大学、豊橋技術科学大学、早稲田大学に所属する学部生
- **主催：BioInnoSense実行委員会**
  - 阿部 博弥 准教授（東北大学）、　坂田 利弥 准教授（東京大学）、　澤田 和明 教授（豊橋技術科学大学）
    田中 貴久 准教授 (慶應義塾大学)、當麻 浩司 教授（芝浦工業大学）、早水 裕平 教授（東京科学大学）
    三宅 丈雄 教授（早稲田大学）、　矢野 隆章 准教授 (徳島大学)、　株式会社マクニカ

応募

- **参加申込**
  - 3月2日（月）から5月8日（金）の期間に、**Webサイトに掲載されている参加同意書を必ずご確認のうえ**、以下URLよりお申し込みください。
    - 慶應義塾大学　：【慶應義塾大学】BioInnoSense2026_参加申込フォーム
    - 芝浦工業大学　：【芝浦工業大学】BioInnoSense2026_参加申込フォーム
    - 東京大学　：【東京大学】BioInnoSense2026_参加申込フォーム
    - 東京科学大学　：【東京科学大学】BioInnoSense2026_参加申込フォーム
    - 東北大学　：【東北大学】BioInnoSense2026_参加申込フォーム
    - 徳島大学　：【徳島大学】BioInnoSense2026_参加申込フォーム
    - 豊橋技術科学大学：【豊橋技術科学大学】BioInnoSense2026_参加申込フォーム
    - 早稲田大学　：【早稲田大学】BioInnoSense2026_参加申込フォーム

- **チーム編成**
  - 大学ごとに、最大15人のチームをつくります。
  - 定員より多くのお申込みがあった場合には、申し込み時の情報を参考に、参加メンバーを選定します。選定の結果は、5月15日（金）までにお知らせします。
  - BioInnoSense2026では、参加対象大学ごとでチームを組みコンペティションを実施します。

開催スケジュール

※詳細時刻はオリエンテーションにてご連絡します

日程	内容
3月2日（月）~5月8日（金）	• 募集期間
5月23日（土）・5月24日（日）	• オリエンテーション • バイオセンサ講義（主催大学より講義） • ビジネスアイデア講義
6月6日（土）	• 測定ボード紹介（マクニカ）
日程調整中	• 企業プレゼンテーション
7月25日（土）	• 中間発表
8月27日（木）・8月28日（金）	• デモ機展示/懇親会 • 最終発表/表彰

審査・表彰

- **審査員**
  - BioInnoSense2026における審査員の情報は、公式HPにて順次公開します
- **審査の流れ**
  - レポート：最終発表の前に、研究内容をまとめたレポートを提出いただきます。
    - フォーマットや提出期日は、オリエンテーションにて共有します。
  - 最終発表：8月28日（金）に、研究結果を審査員の前で発表いただきます。
- **審査基準**
  - 技術面
    - 開発したバイオセンサの測定精度、速度、および必要なサンプル量
    - 開発したバイオセンサの技術的な新規性
    - 開発プロセスにおけるチームの取り組み方
  - アイデア面
    - バイオセンサを通じたビジネスアイデアが、社会にインパクトを与えられるインスピレーションを持っているかどうか
- **表彰**
  - 上記の審査基準に基づき「テクニカル賞」「ビジネスアイデア賞」を設け、表彰します。
  - 各賞に対して、副賞（20万円相当）を贈呈予定です。

お問い合わせ先

- **BioInnoSense実行委員会**
  - メールアドレス： bis@macnica.co.jp
  - Webサイト： https://www.bioinnosense.com

- **バイオセンサに関する質問は、所属大学の研究室にお問合せください**
  - 阿部 博弥 准教授（東北大学）：Hiroya Abe's group (東北大学 阿部研究室)
  - 坂田 利弥 准教授（東京大学）：HOME | 東京大学坂田研究室
  - 澤田 和明 教授（豊橋技術科学大学）：集積化バイオセンサ・MEMSグループBioGroup
  - 田中 貴久 准教授 (慶應義塾大学)：慶應義塾大学 電気情報工学科 田中研究室
  - 當麻 浩司 教授（芝浦工業大学）：Toma Research Group Website at Shibaura Institute of Technology
  - 早水 裕平 教授（東京科学大学）：Hayamizu Lab. 東京科学大学早水研究室
  - 三宅 丈雄 教授（早稲田大学）：Miyake Research Group
  - 矢野 隆章 准教授 (徳島大学)：ポストLEDフォトニクス研究所